

# 娘とコミュニケーションが うまくいかない母親 5つのタイプ自己診断

なぜ、娘さんとうまくコミュニケーションが取れないのか、その原因を探ってみましょう。

次の設問にお答えください。普段、娘さんに対して何気なく言っている口癖とほぼ同じ、またはそれに近い内容のものがありましたら( )内に○をつけて下さい。

○が一番多かったところがあなたのタイプに近いかもしれませんが、これはあくまで自己診断です。もしかしたらその傾向があるのかな、程度でご理解ください。

## A

1. どうせママのことなんか、なんとも思っていないでしょう（ ）
2. 誰もママのことをわかってくれない（ ）
3. そんなことを言われたらまた具合が悪くなりそうだわ（ ）
4. ママのこと、考えてくれている？（ ）
5. どうしてママの言うこと、聞いてくれないのかしら（ ）

## B

1. だから言ったじゃないの。ママに従っていればよかったのに（ ）
2. 黙って言うことを聞きなさい（ ）
3. そんなことは許しませんよ（ ）
4. 誰がそれをしていいって言った？（ ）
5. あなたにそれを決めることなんてできないのよ（ ）

## C

1. そんなこと、あなたにできるわけがないじゃない（ ）
2. 絶対無理だって。あきらめなさい（ ）
3. やめておいた方がいいわよ（ ）
4. 失敗するに決まっているわよ（ ）
5. 何をしてもダメね（ ）

## D

1. ねえ、どうしたらいいと思う？（ ）
2. 私、決められないわ。あなた、決めてよ（ ）
3. お願い、あなたからお父さんに言ってくれない？（ ）
4. 私が言っていること、間違っているかしら？（ ）
5. お父さんからこう言われたけど、あなたは どう思う？（ ）

## E

1. ママがやってあげるからいいわよ（ ）
2. 誰と出かけるの？ どこに行くの？ 何時に帰ってくる？（ ）
3. その服よりこちらの服の方が似合うわよ（ ）
4. なんでもママに相談しなさいね（ ）
5. ママも一緒に行ってあげようか（ ）

いかがでしたか。A～Eのブロックで、○が一番多いのはどのブロックでしょうか。

では以下、各ブロックの母親タイプについて解説をいたします。ご自身にあてはまるかどうか、というよりは同じようなメッセージを娘さんに投げかけていないかを意識しながら読み進めみて下さい。

## A

### 自分が中心でないと面白くない傾向はありませんか

このタイプは、自分がつねに中心にいる感覚があります。家族で決めた事についても、自分が関わっていないと何となく面白くない気持ちになります。家族からお伺いを立ててもらえないと不機嫌になります。

子供の頃、家族にとっても可愛がられた、大事にされその立ち位置が変わらず現在に至る、という環境にはありませんか。

親になってももちろん、娘の事は大事に思っています。しかし、誰かが娘を褒めたりすると競争意識が生まれることも。母親であることを時に忘れ娘をライバルと見なして、後で気がつくこともあります。そんな母親に対して、娘が違和感をもつようになっている可能性もあります。

この辺で、自分を見つめ直す時期にきているのかもしれませんが。そうでないと、娘の母親に対する違和感も増すばかりになります。

## B

自分の価値観が絶対に正しいという自信は、娘にはどのようにうつっているのでしょうか

ご自分の価値観をととても大事にされておられます。何が大事で何をすべきか、その思いをご自分だけでなく、娘さんに教えなければならない義務感が強いのではと思われま

娘は母親の価値観をそのまま受け容れやすいのですが、成長とともに自分の中に新しい価値観が生まれます。それを今度は母親が受け容れることでお互い理解し合える展開になるのですが、どうしても認められず衝突することもあります。

母親としてそれをどこまで認められるのか。というより、そもそも、認めるという母親の意識が、娘には支配と思えることもあります。他人の価値観を受け容れる柔軟性をもたないと、娘とはこれからも平行線のままになるかもしれません。

## C

### 用心深くダメ出しばかりすると、娘の判断力を奪い自己肯定感も育たないことが…

娘さんが何かをしようとする時につい、口をついて出てしまうのが「ダメ」かそれに近い言葉。だとすると、娘がする行動についてとても不安に感じておられる可能性が高いです。それを行うことにより、こうなるのでは、ああなるのではといったストーリーを予想されるのでしょうか、それが嬉しい展開になるよりは不安要素がいっぱいの結末になっていませんか。

あくまでご自身の予想なので、実際はどのような展開になるかはわかりません。悲観的な予想をしてしまうのは、ご自身に不安なお気持ちが強いのかもかもしれません。

この時点で気づいて頂きたいのは、「ダメ」と言うことで娘の決断する機会を奪ってしまっていることです。娘が自分で決めないで親の言うことだけ聞くような状況が続くと、大人になってからも全て親の判断を仰ぎ、それがうまくいかないと今度は親のせいと責めるようになります。

また、娘は毎回ダメ出しを親からされることで、自分の人格を否定されているように感じます。それは自己肯定感を下げることになります。将来、何も決められない。またそれを親のせいと娘から非難されるようになったら、一番困るのは誰でしょうか。

## D

### 自分で責任を取ることを避けていませんか

子どもの頃から、大事なことは親や年上の兄弟、姉妹が決めてくれませんでしたか。あるいは、決めようと思っても反対されたかもしれませんね。自分で決めることを避けていると、決断力が育たない可能性があります。また、決めた事に対する責任を取る機会も少なかったため、事後処理のマネジメントが苦手な場合も。

こうなると、相手は自分の子供でありながら、決めるプロセスを委ねてしまう可能性があります。娘も最初は、親に頼られている、信頼されているという嬉しさから、喜んで引き受けるのですが、たびたびとなると、母親の心の奥に潜んでいるものを読み取るようになります。

そして、頼られることが喜びから重荷に変化します。娘から重たいと思われるようになったら、その気持ちはどんどん膨らむ一方です。このままの状況が続いてもよしとするのか、それとも、何とかしないと、と真剣に自分と向き合うのか、それはご自身が決めなければなりません。

## E

### 娘のことを何より大事に思っている。いい母親のつもりがなぜ娘に避けられるのか？

朝、目覚めると、娘の用事から家事が始まる。朝食作りからお弁当、今日仕事で着て行く服にはちゃんとアイロンがかかっているか。夫のことはどうでもよくて、娘のことが第一。ここまで母親がやってあげているのに、娘の態度は感謝するというよりはまた、おっせかいやいて、といった反応。

それでもめげずに、娘の世話を焼いてしまうのは、これが母親としてできる最高のことだからと思っていませんか。

その一方で、全く負担になっていないと言えは嘘になる。周りからは手を出し過ぎ、甘やかしすぎ、と言われても、これが私と娘の関係だから余計な口出ししないでと拒否したい気持ちが強いのですが、つれない娘の態度に、時に虚しくなることも。

娘が母親のことをどう思っているのか、考えたことはありますか。「お母さん、もうこれ以上私のことはしなくていいから」。そう言われているのであれば、いずれ最後通告となり、娘がさらに離れる可能性が大です。その覚悟があればともかく、今ここで娘の乳母としての役割を変えない限り、関係性が好転する可能性は低いです。